

協働パイロット事業 (H20) 企画提案書

団体名： クロスフィットネス静岡

1. 事業の名称

ニュースポーツの「ノルディックウォーキング」を紹介、普及する事業
(市民のアクティヴ・デイリー・ライフ (ADL) の実現)

2. 事業方針 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください。)

1. 市民が、日常楽しみ、個人の環境、体力などに合わせ自由に選択し実践できるスポーツ種目を紹介していく。
2. そのスポーツの持つ魅力を市民生活に定着させるための企画、支援活動を行う。
3. 本年度は、H19年1月国際ノルディックウォーキング協会公認日本ノルディックフィットネス協会が設立され、今年から全国的に普及が進んでいる、ノルディックウォーキングの紹介、普及に注力する。

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと

❖ 提案団体が果たす役割

1. ノルディックウォーキングの普及、啓発の為、スポーツ振興審議会や体育指導者への啓発と体験会の開催 (講師の派遣、用具・会場の手配、設営、実施全般)
2. 一般スポーツ愛好家むけ体験イベントの開催 (講師の派遣、用具・会場の手配、設営、実施全般)
 - ❖ 行政に望むこと
 - 1. 参加を呼びかける広報活動への協力
 - 2. 行政関連各所の連携調整、(スポーツ振興課など)

4. 成果目標 (出来る限り具体的に表現してください。)

1. ノルディックウォーキングの社会体育指導者向け研修体験会 30名程度
 - a) 対象：静岡市スポーツ振興審議会メンバー・体育系教師など
 - b) 講座：①静岡大学中野先生によるノルディックウォーキングの歴史や欧州での愛好者拡大の背景、日本での今後の予測などのレクチャー
②日本ノルディックフィットネス協会公認指導者による実技体験
2. 一般向けノルディックウォーキング体験会の実施 50名程度
 - a) 上記、研修体験会を媒介し一般向けイベントの企画と開催を行なう。

団体名： クロスフィットネス静岡

5. 事業計画 (概算案)

1. 社会体育、スポーツ指導者向け研修体験会の実施 30名程度
 - a) 研修会の告知募集、リリース、DM 発送
 - b) セミナー、研修会の実施
2. ノルディックウォーキング体験大会の実施 対象 一般市民 50人
候補ルート
 1. 清水～三保ルート
 2. 草薙～日本平ルート

6. スケジュール

1. 社会体育指導者・学校体育指導者向けノルディックウォーキングの紹介体験会実施
 - a) 研修会の告知募集、リリース、DM 発送 約500通 7月末
 - b) セミナー、研修会の実施 8月
2. ノルディックウォーキングエクササイズ体験大会の実施 11月

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

- ▷ 市川亨・・・発起人、代表 元) コナミスポーツ社長室統括部長、法人(企業フィットネス) 事業部長、現) プロジェクト「i」代表、日本健康指導支援機構事務局長、清水地球元気村08年ノルディックウォーキング隊長
- ▷ 立川規子・・・指導責任者、日本を代表するコリオグラファー、日本SC協会講師、SBS学園講師、ホーク1、FITZ中田インストラクター
- ▷ 中野偉夫・・・学術顧問・・・静岡大学名誉教授 運動生理学
- ▷ 杉山康司・・・静岡大学教育学部 保健体育講座生涯スポーツ教室
- ▷ 風間重樹・・・ベインプレス代表取締役、清水商工会メンバー、地球元気村隊長、元清水市議会議員
- ▷ 立川正芳・・・NMS代表、NSWインストラクター、緊急救命士、SBS学園講師
- ▷ 中野章・・・LLC瓢箪から駒代表、(株)三水専務取締役

団体名： クロスフィットネス静岡

- ▶ ノルディックウォーキングは、クロスカントリースキーマの選手の夏場のトレーニングから発生し、21世紀にヨーロッパで愛好者が急増した新しいスポーツである。
- ▶ 今後日本でも普及が進む予測もあり、静岡市でいち早く紹介し普及促進をすることで、このニュースポーツの愛好者の拡大を図りたい。

＜現在の愛好者＞ 国際ノルディックウォーキング協会のデータより

- ・ フインランド 82万人 参加率 16%
- ・ ドイツ 250万人 参加率 3%
- ・ オーストリア 80万人 参加率 10%
- ・ スエーデン 36万人 参加率 4%

クロスフィットネス静岡は、身体活動量の低下している現代人に対して、すべての人に身近な環境でできる、基本的な運動を紹介し普及活動を行うことで市民に身体を動かす喜びと健康長寿を全うする事を支援する団体である。

基本種目

ウォーキング、ノルディックウォーキング、ジョギング、サイクリングなど基本的な有酸素運動を個人の環境、体力などに合わせ自由に選択・複合することで市民のアクティビティライフを実現するための支援を行う。

協働パイロット事業 (H20) 見積書

団体名： クロスフットネス静岡

企画のタイトル： ニュースポーツの「ノルディックウォーキング」を紹介、普及する事業		
項目	金額	説明
指導者向け研修会		
a) 研修会の告知募集	20,000 円	リリース、DM 発送、単価 200 円
b) セミナー研修会場費	20,000 円	会場費、教室代
c) 講師料	50,000 円	静岡大学に講師依頼
d) 送料、交通費その他 雑費	20,000 円	日本ノルディックウォーキング協会より
一般市民向け体験会		
e) 告知、募集、地域ミニコミ誌への掲載	38,000 円	ニュースリリース、地域誌など市民一般を募集
f) ノルディックウォーキングトランクター講師	30,000 円	日給 30,000 円 1名
g) 会場設営、安全管理スタッフ	30,000 円	日給 6,000 円 5名
h) 送料交通費、その他雑費	30,000 円	講師、インストラクターは日本ノルディックウォーキング協会認定資格者に依頼する。
小 計 A	238,000 円	
消費税 B = A × 0.05	11,900 円	
合 計 A + B	249,900 円	
※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合		
収入見込み額	金額	主な用途 (実費負担分)
1. 指導者向け研修会参加費	60,000 円	ポールレンタル、教材費、保険
2. 体験会参加費	100,000 円	ポールレンタル、教材費、保険

企画提案の概要書

提案団体名	クロスフィットネス静岡
企画案のタイトル	ニューズポーツの「ノルディックウォーキング」を紹介、普及する事業 (市民のアクティヴ・デイルー・ライフ (ADL) の実現)
提案の要旨 (企画提案書の概要を400字以内でご記入ください。)	<p>クロスフィットネス静岡は、様々なスポーツの喜びを身体活動量の低下している現代人に対して、身近な環境でできる、基本的なスポーツや運動を紹介し普及を行うことで市民に身体を動かす喜びと健康長寿の実現を支援する団体である。</p> <p>ノルディックウォーキング、クロスカントリー、ジョギング、ロードサイクリングなど基本的な有酸素運動を個人の環境、体力などに合わせ自由に選択・複合することの楽しさを体験会や講習会を通し市民に伝えていく活動を行います。</p> <p>▶ 本年度は、クロスカントリースキーの選手の夏場のトレーニングから発生し、21世紀にヨーロッパで愛好者が急増した新しいスポーツであるノルディックスキーを社会体育の指導者と一般市民に紹介しスポーツ文化振興の一助として愛好者の拡大を図りたい。</p> <p>＜現在の欧州での参加人口＞ 国際ノルディックウォーキング協会のデータより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フインランド 82万人 参加率 16% ・ ドイツ 250万人 参加率 3% ・ オーストリア 80万人 参加率 10% <p>＜日本＞統計的データがないほど少数</p>
金額	249,900円(税込み)

《注意事項》

ホームページでの公開資料です。以下のことに注意してください。

- ・ 丸数字などの特殊記号は使わないようにしてください。
- ・ 図やイラスト、写真、動画、スライド等は掲載できません。
- ・ htmlで表現できない複雑な表現方法はご利用できません。